

## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション			
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ		2D一体機		
						型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		46サイズ		46サイズ		
H11/10~H14/8	GF-N61W GF-N64WG GF-N71W GF-N73WG GF-N74WG	上段	純正ラジオ付	1D		○			注5		注6		×	
			オーディオレス	1D		×	KK-M22DS <sup>Ⓚ</sup>		6,050円		注13	◎	×	
		下段	オーディオレス		1D	×	KK-M15DC <sup>Ⓚ</sup>		4,400円	注16,30		◎	×	
			純正ラジオ付		1D		○			注5		注6		×
		上・中段スペースへの取付け(オートエアコン付車のみ)	上・下段共に純正オーディオ付	1D	1D		○			注5		注4,6,17		×
							○			注5		注2,6,17	×	
			上段に純正ラジオのみが付いている場合	1D	1D	×	KK-M15DC <sup>Ⓚ</sup>		4,400円		注6,12,17,30		◎	×
							○			注5		注6,17	×	
			オーディオレス				×					注14	×	×

※KK-M22DS<sup>Ⓚ</sup> (希望小売価格6,050円、税込) は2D一体機または1D+1D取付けが可能で、化粧パネル、14P配線コネクタ、フロントドアスピーカー取付け用の変換コネクタ・タッピンググロメットなどを同梱しているカーステレオシステム取付キットです。

- (注2) 純正ブラケットは上段の純正ラジオ用ブラケットをステレオの上段の側に取付け、下段の純正ブラケットは使用せずに取付けます。  
(注4) 純正ブラケットは上段の純正ラジオ用ブラケットを上段の取付けに、下段の純正ブラケットを中段の取付けに使用します (逆は不可)。なお、上段と中段のステレオの間に約2.5mmの隙間があき、上段のステレオが下段のステレオより約3mm手前に出た状態で付きます。  
(注5) パネルキットKK-M24FP<sup>Ⓚ</sup> (希望小売価格3,850円、税込)、KK-M14FP<sup>Ⓚ</sup> (希望小売価格3,850円、税込) には14Pコネクタが同梱されています。  
(注6) メーカーオプションの三菱マルチコミュニケーションシステム (MMCS) 付、およびマルチセンターディスプレイ付車を除く。  
(注10) パネルキット KK-M14FP<sup>Ⓚ</sup> (希望小売価格3,850円、税込) にはパネルが2枚同梱されていますので、上段と下段両方の取付けに使用できます (カーステレオシステム取付キット KK-M22DS<sup>Ⓚ</sup>を使用する場合は、キットにパネルが同梱されていますのでKK-M14FP<sup>Ⓚ</sup>は不要です)。  
(注12) 上段スペースへは純正ブラケットとKK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>に同梱のパネルを使用して取付け可。中段スペースへはKK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>に同梱のブラケットとパネルを使用して、1D+1D取付け可。但し、中段側のステレオが上段側のステレオより少し (約4mm) 引っ込んだ状態になります。  
(注13) キットに同梱のパネルは、上側がクラスター窓口に当たるため使用できません。従って、左右と下側に多少隙間があきます。  
(注14) オーディオレス車の場合には、オートエアコン操作部を下段スペースへ移設して上・中段スペースへ取付ける方法は、取付キットが使用できず取付不可。  
(注15) 下段スペースにKK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>を使用して取付ける場合には、KK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>にパネルが2枚同梱されていますので、パネルキット KK-M14FP<sup>Ⓚ</sup>は不要です。  
(注16) 取付キット KK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>にはパネルが2枚同梱されていますので、上段スペースに純正ラジオが付いている場合には、上段スペースへのキットレス取付けも可能です。  
(注17) オートエアコン付車の場合のみ可で、中段スペースに付いているエアコン操作部を下段スペースへ移設する必要があります。但し、エアコン操作部を下段スペースへ取付ける場合は、車両側取付ネジ穴の中間にあるT字型のリップを切取る必要があります。  
(注30) KK-M15DC<sup>Ⓚ</sup>は品薄につき、在庫切れになる場合があります。

## 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

## 〔別売オプション関係の記号〕 …… 三菱車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合には、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合には、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	三菱車用パネルキット KK-M14FP <sup>Ⓚ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の1Dサイズをキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M14FP <sup>Ⓚ</sup> (3,850円、税込) 使用で、1D+1Dの取付けが可能です。KK-M14FP <sup>Ⓚ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが同梱されています。
	三菱車用パネルキット KK-M24FP <sup>Ⓚ</sup> を使用	三菱の14P車に、D46の2Dサイズ一体機をキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M24FP <sup>Ⓚ</sup> (3,850円、税込) を使用します。KK-M24FP <sup>Ⓚ</sup> には、トレードイン取付け専用の14Pコネクタが同梱されています。※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	三菱車用配線キット KK-M05P <sup>Ⓚ</sup> が使用可能	三菱の20P車にキットレス取付けをする場合には、三菱車用配線キットKK-M05P <sup>Ⓚ</sup> (2,750円、税込) が使用できます。KK-M05P <sup>Ⓚ</sup> には、トレードイン取付け専用の20Pコネクタの他に、アンテナ電源用変換コードとパネルスペース (窓周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ) が同梱されています。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ		サテライト	
			TS- Z900PRS	TS- V173S	TS- C1730S C1730	TS- F1740S F1740	TS- C1630S C1630	TS- F1640S F1640	TS- F1040S F1040					TS- X480G	TS- X180	TS- A6970F	TS- A1670F	TS- A1370F	TS- G1010F	TS- STH1100	TS- STX510 STX510B
4人乗り	Fドア		⑨⑩	⑨⑩	⑦⑧⑩	◇⑦⑧	×	×	×											○ リアピ ラー部 トリム	
	荷室側面		⑩	⑩	⑩⑩	◇⑩	×	×													

注記

⑦ 純正スピーカー付車の場合に可。純正スピーカーなし車は、カーステレオシステム取付キットKK-M22DS<sup>®</sup> (希望小売価格6,050円、税込) を使用する場合には、キットに付属のタッピンググロメットとスピーカー変換コード (スピーカーに付属の変換コードでも接続可) を使用して取付可。

⑧ 車両のスピーカー用配線は鉄板の表側にあるため、スピーカー穴上方の鉄板穴より裏側に入れてスピーカーと接続する。

⑨ 純正スピーカー付車の場合に可。純正スピーカーなし車は、カーステレオシステム取付キットKK-M22DS<sup>®</sup> (希望小売価格6,050円、税込) を使用する場合には、キットに付属のタッピンググロメットを使用して取付可。

⑩ 車両のスピーカー用配線は鉄板の表側にあるため、スピーカー穴下方の鉄板穴より裏側に入れてスピーカーと接続する。

⑪ 車両側のスピーカー取付穴がスピーカーの外側になるため、TS-Z900PRS・V173S・C1730S・C1730の取付けにはφ16mm×φ5.5mm程度の平座金を別途用意する必要があります。

## 〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊞	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊟	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊠	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

## 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
△	条件付きで取付可 (注記参照)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。